

# 議会だより第52号

## 平成29年度 各会計決算を認定

第3回定例会が8月28日から9月21日までの25日間の会期で開催されました。  
この定例会では、市長から提出された平成29年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定についてのほか12議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、認定されました。

### 主な議決内容

○平成30年度いすみ市一般会計補正予算は、4億4994万4千円を追加し、総額166億7997万3千円とすることは全会一致で可決されました。  
○建設事業請負契約（いすみ市立国吉中学校建設事業）について、阿部・千都建設工事共同企業体と契約することは全会一致で可決されました。

## 平成30年 第3回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	平成30年度いすみ市一般会計補正予算(第3号)	可決	議案第9号	平成29年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第2号	平成30年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	議案第10号	平成29年度いすみ市水道事業会計決算の認定について	認定
議案第3号	平成30年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	議案第11号	建設事業請負契約について(いすみ市立国吉中学校建設事業)	可決
議案第4号	平成30年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	議案第12号	備品の取得について(いすみシャトルバス)	可決
議案第5号	平成30年度いすみ市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	議案第13号	備品の取得について(スクールバス)	可決
議案第6号	平成29年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	報告第1号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成29年度健全化判断比率について	報告
議案第7号	平成29年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	報告第2号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成29年度資金不足比率について	報告
議案第8号	平成29年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	報告第3号	継続費の継続年度終了による精算について	報告



# 決算 審査 報告

平成29年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、8名の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、9月11日及び12日の2日間にわたり委員会審査を行いました。

各会計の決算審査にあたっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかどうかを重点に審査を行い、活発な質疑が行われました。

なお、特別委員会では全ての決算が認定され、9月21日の定例会最終日に、委員長より審査内容と結果が報告され、採決の結果、全ての決算議案が認定されました。

また、今後の行財政運営に反映させるため、市当局に対して

して次の事項を委員会より要望しました。

1. 時間外勤務を縮減し長時間労働を是正することは、職員の心身の健康保持や仕事と生活の調和の観点から重要な課題であり、公務効率の向上を図るため、これまで以上に働き方改革及び長時間労働解消の実現に向けて取り組まれるよう要望する。
2. ふるさと応援寄附金受付事業については、寄附した人のまちづくりへの思いが目に見えるかたちで事業展開を図るとともに、給付型奨学金の創設など新たな寄附金受入事業を検討するよう要望する。
3. 滞納整理については、税の公平負担及び財源確保の観点から、さらなる徴収体制強化等を図り、滞納処分積極的に取り組むよう要望する。
4. 契約の原則は一般競争入札であり、契約の目的や性質によつては関係法令等によりほかの方法で行うことが出来るとされている。プロポーザル方式を含む随意契約は、関係法令を遵守し執行されるよう要望する。



▲決算審査特別委員会の様子

委員	副委員長	委員長
荒井 正樹	中村 松洋	井上 栄弐
横山 正樹	久我 秀明	
田井 秀明	魚地 展弘	
	押尾 武志	
	久我 秀明	

## 決算審査特別委員会

質によつては関係法令等によりほかの方法で行うことが出来るとされている。プロポーザル方式を含む随意契約は、関係法令を遵守し執行されるよう要望する。

# Q&A 一般質問 市政をきく

第3回定例会の一般質問は、8月30日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第3回定例会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重 議員	豪雨災害から市民を守ること／市民が安心できる医療体制／市の技術の継承、進展／市民の健康と命を守ること
魚地展弘 議員	少子高齢化に伴う都市公園及び児童遊園のあり方／市道0140号線の拡幅整備
高森和久 議員	サーフィンを活用した地域の魅力づくり／市職員の定数と勤務実態／火災や崖崩れ等で住宅被害に遭った市民への独自救済策
横山正樹 議員	第三保育所跡地の利活用／市内小学校における英語教育
山口朋子 議員	学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全確保の推進／消費者教育の充実
久我 司 議員	移住希望者の働き口確保／自主防災組織設置における防災士などの専門家活用
荒井 正 議員	熱中症対策／J Rの利便性向上／国道128号三門駅入口交差点と江場土交差点の渋滞問題及び安全性確保／事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置に関する指針への対応
田井秀明 議員	国民健康保険税における均等割額の軽減／風疹対策／特別支援教育支援員の配置状況



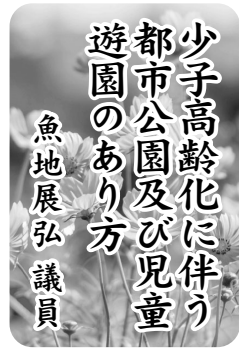


### 豪雨災害から 市民を守ることに 岩井豊重議員

**答**  
早期の情報収集や避難勧告・指示、また情報伝達のため、戸別受信機の普及促進、避難行動要支援者の情報共有などが重要であると考える

岩井議員 西日本を中心とする豪雨災害は誰もが予想しなかつた大規模な災害であり、世界気象機関は世界各地でも異常気象が起きていると発表したが、市は今回の豪雨災害からどのような教訓を得たか伺いたい。  
上島副市長 気象庁や県などの防災関係機関からの情報を出来る限り早期に収集し、家屋の浸水、土砂災害などの兆候を見逃さないことが重要であり、また空振りを恐れず早めの避難を促すことも必要であると考えます。市民への情報伝達に当たっては、全世帯に確実に伝

えることが重要となるため、戸別受信機の普及を促進していきます。また一人では避難が困難な避難行動要支援者については、防災関係機関や自主防災組織と情報共有などをし、確実に避難できるようにしていきます。

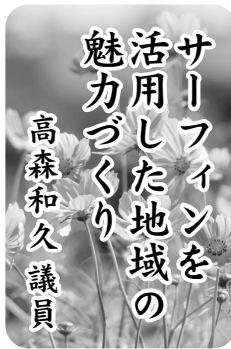


### 少子高齢化に伴う 都市公園及び児童 遊園のあり方 魚地展弘議員

**答**  
既存公園の再整備や公共施設及び市有地の活用等を視野に入れて検討していきたい

魚地議員 子供から高齢者まで地域の市民が気楽に集い、憩える場所としての公園を新たに整備する必要があると思うが市の考えを伺いたい。  
建設課長 本年度において新たに小佐部地先の市有地に公園を整備します。この公園は災害時の応急仮設住宅の建設候補地としての整備が目的となりますが、芝生広場を整備して、平常時に

は公園としてどなたでも気軽に利用していただく予定ですが、新たに公園を整備する際には、広い公園敷地を確保する必要がありますので、既存公園の再整備や公共施設及び市有地の活用等を視野に入れて検討していきたいと思えます。



### サーフィンを 活用した地域の 魅力づくり 高森和久議員

**答**  
関係者と協議し要望があれば実施に向けて努力していく

高森議員 いすみ市長杯サーフィン大会を毎年開催する考えはないか伺いたい。  
市長 2020年東京オリンピックでサーフィン競技が正式種目に決定され、隣接の釣ヶ崎海岸が開催地となつたことから、東京オリンピックを盛り上げ、地域の知名度を高めるため、太東海岸で開催されるサーフタ

ウンフェスタ、障害者のサーフィン大会などさまざまな事業を実施していきたいと考えています。  
この中で、いすみ市長杯のサーフィン大会開催についても関係者と協議し、要望があれば実施に向け努力していきたいと考えています。

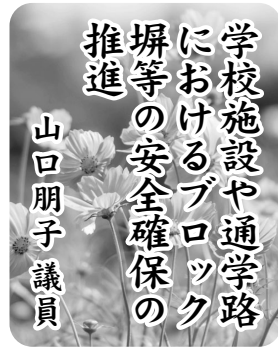


### 第三保育所跡地の 利活用 横山正樹議員

**答**  
地域にとって防災拠点としての整備が必要である場合には検討していきたい

横山議員 地域防災拠点としての機能を配置してどうか。  
市長 津波避難対策として新たに避難施設の建設を検討していますが、塩田川南側の避難困難地域の住民が避難する施設の建設候補地の選定など専門委員の提案を踏まえ、住民のご意見も聞きながら建設に向けて進めていくこととしています。  
旧第三保育所は、現在の

投票所としての機能も必要ですので、地域にとって防災拠点としての整備が必要である場合には検討していきたいと考えています。



### 学校施設や通学路 におけるブロック 塀等の安全確保の 推進 山口朋子議員

**答**  
トラロープを張り、立ち入り禁止の看板を立て児童が近づかないように安全対策を講じている

山口議員 安全性に問題のあるブロック塀の撤去・改修工事着手までの間、安全確保をどのように図るのか伺いたい。  
学校教育課長 市内の小中学校を対象にブロック塀等について安全点検したところ、安全性に問題のあるブロック塀等を有する学校施設は太東小学校の1校でした。撤去・改修までの安全確保対策としては鉄杭を打ち

トラロープを張り、「危険立ち入り禁止」の看板を立て児童が近づかないように安全対策を講じています。



**答**  
県内の大学や専門  
門学校への募集、  
全国的看護職人材  
紹介事業者への登  
録などで積極的に  
医療人材の確保を  
図っている

久我議員 移住希望者に対する  
いすみ医療センター等の  
看護師募集の取組はどのよ  
うな  
っているのか伺いたい。  
市長 市内の各医療機関など  
では、県内の大学や専門学  
校への募集、全国的看護職  
人材紹介事業者への登録な  
どで積極的に医療人材の確  
保を図っています。  
いすみ医療センターにお  
いては、職員募集に対して  
応募者が増えている状況で  
あり、市内への移住・定住  
につながるよう、今後もし

すみ医療センターや関係各  
所と連携し、市の魅力とと  
もに情報発信をしていきた  
いと思っています。



**答**  
各小中学校への  
熱中症指数計設置  
に向けて、検討を  
始めている

荒井議員 市内公共施設等に  
熱中症指数計を設置し、そ  
の情報を基に広く注意喚起  
する考えはないか伺いたい。  
健康高齢者支援課長 熱中症  
指数計については、よりの  
確な熱中症予防情報を把握  
でき、予防対策を積極的に  
促すための目安として効果  
的であると考えてるので、運  
動場や体育館での活動が多  
い子供たちの健康を守るた  
めに、各小中学校への設置  
に向けて検討を始めたこと  
ろです。  
市民への情報提供としては、  
環境省が熱中症予防情報サ  
イトで公表している各地域

の暑さ指数を確認し、防災  
行政無線やホームページな  
どで市民へ注意喚起をして  
いきます。



**答**  
制度の見直しに  
ついて前向きに検  
討を始めたとい  
えている

田井議員 子育て支援の観点  
から、市単独で子供の均等  
割額の軽減をする考えはあ  
るか伺いたい。  
市長 市では、これまで継続  
して税率の見直しをし、資  
産割を廃止させていただき  
ました。また、国保の広域  
化に伴い県から標準保険料  
率が示されたことから、加  
入者の負担軽減を優先する  
こととし、6月議会におい  
て税率の改定を承認してい  
ただいたところです。  
現在、国に対して全国知  
事会と全国市長会から、医

療保険制度に関する提言と  
して、子供に係る均等割を  
軽減する支援制度を創設す  
るよう要望がなされています。  
市としては、全国的に実  
施に向けての動きがあるので、  
この制度の見直しについて  
前向きに検討を始めたとい  
考えています。

**市政を知るために  
議会を傍聴しませんか**

第4回定例会は12月に  
開催されます。  
(詳細は12月上旬にホ  
ームページでお知らせ  
いたします)

市民生活に直結した重  
要な問題が審議されてい  
る市議会には誰でも傍聴で  
きます。市政への知識を  
深め、市政を身近に感じ  
るためにも、議会を傍聴  
してください。  
傍聴の際は市役所大原  
庁舎4階議会事務局で受  
付をお願いします。  
なお、傍聴人数は、先  
着順で25名までです。

**編 集 後 記**

平成26年12月1日から始  
まった、私たち議員の任期も  
11月30日をもって任期満了  
となります。

議会だよりも第45号から私  
たちが編集委員となり、市民  
の皆様に見やすく分かりやす  
い「議会だより」となるよう  
編集して参りました。  
今後も、ご意見、ご提言が  
ありましたらお聞かせくださ  
い。

- 議会だより編集委員**
- 委員長 田井秀明
  - 委員長 久我 司
  - 委員 横山正樹
  - 委員 押尾武志

編集 議会だより編集委員会  
TEL 0470-6211406  
ホームページアドレス  
<http://www.city.isumi.lg.jp/>  
メールアドレス  
[gikai@city.isumi.lg.jp](mailto:gikai@city.isumi.lg.jp)